様式第四

記載要領 2

費 明

公費負担者番号や受給者番号の
入力誤りが多い
特に末尾の数字誤り多し

テーションコード

平成

6 訪問	1 社・国	3 後 期	1 単 独	2 本 人	8高齢一
	2 公 費	4 退 職	2 2 併	4 六 歳	0高齢7
			3 3 併	6 家 族	

保険者番号																		給付	10 9 8 7 ( )		
公費負担者番号①											公費負担医療給者番号①										
公費負担者番号②											公費負担医療給者番号②										

被保険者証・被保険者手帳等の記号・番号

保険証は毎月確認すること
1度入力してしまうと確認しないので誤りが多い
入力誤が多い

性別、生年月日の入力誤り多し

氏名		特記
	1男 2女 1明 2大 3昭 4平 ・ ・ 生	
職務上の事由	1 職務上 2 下船後3月以内 3 通勤災害	

訪問看護ステーションの住所地及び名称

心身の状態

医療保険でも介護保険でも最初に訪問を開始した年月日

訪問開始年月日 年 月 日

訪問を終了した年月日と時刻
死亡した場合、死後の処置の終わった時刻ではなく、医療保険
での訪問が終了した年月日と時刻を記入

訪問終了年月日時刻 年 月 日 午前 午後 時 分

実日数 保険 日 / 公費① 日 / 公費② 日

主たる傷病名

訪問終了の状況 該当する番号に○を付す

訪問終了の状況 1 軽快 2 施設 3 医療機関 4 死亡 5 その他( )

死亡時刻 年 月 日 午前 午後 時 分

指示期間

訪問看護ターミナルケアを算定した場合に記入すること

指示期間 日
(特別指示期間)
年 月 日 ～ 年 月 日
年 月 日

主治医の属する医療機関の名称

主治医の氏名

厚生労働大臣が定める疾病の利用者
若しくは特別訪問看護指示書の利用
者以外算定不可

1日2回訪問 4,500円を加算 訪問日◎で囲む
1日3回以上訪問 8,000円を加算
訪問日◇で囲む

⑩ 基本療養費(Ⅰ)及び(Ⅲ)				
⑪ 看護師等			費(Ⅱ)	
			健師、看護師、業療法士	
			円 × 日	円 円
⑫ 准看護師			長時間加算	
			円 × 時間	円 円
⑬ 看護師等	円	円	円	
	日	円		
⑭ 准看護師	円 × 日	円		
	円 × 日	円		
⑮ **難病等複数回訪問加算**				
	円 × 日	円		
	円 ×			
⑯ **緊急訪問看護加算**				
	円 × 日	円		
⑰ **長時間訪問看護加算**				
	円 × 日	円	円	

利用者やその家族の緊急の求めに応じて主治医がステーション
に対して行った指示を受けて計画外の訪問看護を行った場合

1日につき2,650円を加算 特記事項に何日に緊急訪問したか記載すること

加算要件
①主治医が在宅療養支援診療所(病院)の保険医であること
②在宅療養支援診療所(病院)の連絡先、担当日、緊急時の注意事項等や往診担当
医・訪問看護担当者の氏名を文書で利用者に提供していること

年 月 日

⑳ 管理療養費		提供した情報の概要
円 ＋ 円 ×		
㉓ 24時間対応体制加算・24時間連絡体制加算		
㉔ 重症者管理加算		
㉕ 退院時共同指導加算	円 × 回	
㉖ 退院支援指導加算	円	円
㉗ 在宅患者連携指導加算	円	円 特記事項
㉘ 在宅患者緊急時等カンファレンス加算	円 ×	

厚生労働大臣が定める長時間の訪問を要する者(人口呼吸器を使用
している状態にある者)に対し長時間にわたり訪問を実施した場合

週1日を限度として5,200円を加算 訪問日□で囲む

㉚ 情報提供療養費	
㊵ 後期高齢者終末期相談支援療養費	
㊿ **訪問看護ターミナルケア療養費**	

主治医の連携のもと利用者が終末期の看護サービスを持続して最後
まで受けた場合で、在宅で死亡した者に対して、その主治医の指示に
より死亡日前14日以内に2回以上在宅訪問看護を実施し、かつ、訪問
看護におけるターミナルケアに係る支援体制について利用者及びその
家族に対して説明したうえでターミナルケアを行った場合 20,000円

合計	請求	※決定	負担金額		※高額療養費
保険	円	円	円 減額 割(円)免除・支払猶予		円
公費①	円	※ 円	円	※公費負担金額 円	備考
公費②	円	※ 円	円	※公費負担金額 円	

備考 1. この用紙は、日本工業規格A列4番とすること。
2. ※印の欄は、記入しないこと。